

事務連絡
令和5年2月2日

出店企業の皆様へ

(公財) 日本食肉流通センター

荷主による輸送状況等の把握に関するアンケートについて【協力依頼】

日頃から当センターの業務運営につきまして、格別のご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。

農林水産省を通じて、経済産業省による「荷主による輸送状況等の把握に関するアンケート」への協力依頼がありましたので、お知らせします。

関係団体各位

日頃より、大変お世話になっております。
標記件につきまして、経済産業省より、輸送状況の把握に関するアンケートのご協力依頼がございましたので、周知いたします。

この度は、「荷主による輸送状況等の把握に関するアンケート」へのご協力いただきたくご連絡いたしました。

物流は国民生活や経済活動を支える社会インフラですが、物流現場では担い手の不足が深刻化しており、貨物の積みおろしに伴う長時間の荷待ち時間や、契約のない附帯作業への対応等の慣行が存在しており、労働環境の改善が急務となっております。

こうした中で、2024年度からトラックドライバーへの時間外労働の上限規制等が適用されるなど働き方改革に向けた取組が行われており、経済産業省、国土交通省、農林水産省においても「持続可能な物流の実現に向けた検討会」において、物流効率化に向けた施策検討を行っております。

荷待ち時間の削減等の物流改善のためには、貨物の発送・受取を行う発荷主・着荷主の皆様のご協力が不可欠です。そこでこの度、発荷主企業・着荷主企業における貨物の入出荷状況の把握状況や、把握可能性、把握するに当たっての課題を調査し、今後の物流施策検討に活用することを目的としたアンケートを実施することといたしました。

つきましては、ご多忙中大変恐縮ですが、本趣旨をご理解いただき、下記依頼事項2点について、ご協力をお願い申し上げます。

なお、本アンケート調査は経済産業省商務・サービスグループ物流企画室の委託により、KPMGコンサルティング株式会社が実施しております。また、ご回答頂いたデータは施策検討に当たり活用いたします。個々の調査票の結果やご回答を公表することはございません。

○ご依頼事項①：会員企業の皆様へのアンケートの展開

ご所属の会員企業の皆様に別添の依頼紙を展開いただき、アンケートへのご協力を呼びかけいただけますと幸いです。連合会等の皆様におかれましては、会員団体への展開に当たりまして、会員団体に所属している企業までお送りいただけますよう、御協力をお願いいたします。

アンケート内容につきましては、添付の「【ご協力依頼】荷主による輸送状況等の把握に関するアンケートについて」及び「【参考】アンケート調査票」に掲載しておりますので、会員企業への展開の際にご活用ください。また、詳細のアンケート内容や回答フォームについては、添付PDFにも記載のアンケートHP（<https://sustainable-logistics.go.jp/questionnaire>）に掲載しております。

なお、記載のアンケート回答の締め切りは、【令和5年2月24日（金）17時】となりますので、お早目の展開をお願いいたします。また、本アンケートはウェブ形式での実施のため、業界団体の皆様による取りまとめ・提出の必要はございません。

○ご依頼事項②：会員団体へのアンケート依頼数の確認（所要時間：3分程度）

本メールを受け取った業界団体の皆様には、会員団体に展開されるアンケートの依頼先数についてご回答をお願いしたく考えております。つきましては、下記 URL をクリックいただいた上で、ご回答をよろしく願いいたします。

なお、連合会等の皆様におかれましては、展開した団体数をお答えいただくとともに、展開先の団体にも下記 URL のアンケート依頼数確認フォームにお答えいただくよう、ご連絡をお願いいたします。

- ・業界団体向け アンケート依頼先数確認用フォーム

<http://sustainable-logistics.go.jp/dantai.html>

○アンケートに関するお問い合わせ先

KPMG コンサルティング株式会社 アンケート事務局

E メール：JP-FMKG-sustainable-logistics@jp.kpmg.com

「荷主による輸送状況等の把握に関するアンケート」へのご協力依頼

令和 5 年 1 月 30 日

経済産業省 商務・サービスグループ 物流企画室

平素より、経済産業行政に御理解と御協力を賜り、厚く御礼申し上げます。

物流は国民生活や経済活動を支える社会インフラですが、物流現場では担い手の不足が深刻化しており、貨物の積みおろしに伴う長時間の荷待ち時間や、契約にない附带作業への対応等の慣行が存在しており、労働環境の改善が急務となっています。こうした中で、2024 年度からトラックドライバーへの時間外労働の上限規制等が適用されるなど働き方改革に向けた取組が行われており、経済産業省、国土交通省、農林水産省においても「持続可能な物流の実現に向けた検討会」において、物流効率化に向けた施策検討を行っております。

荷待ち時間の削減等の物流改善のためには、貨物の発送・受取を行う発荷主・着荷主の皆様のご協力が不可欠です。本アンケートでは、発荷主企業・着荷主企業における貨物の入出荷状況の把握状況や、把握可能性、把握するに当たっての課題を調査し、今後の物流施策検討に活用することを目的としています。

つきましては、ご多忙中大変恐縮ですが、本趣旨をご理解いただき、アンケート調査へのご協力をお願い申し上げます。

なお、ご回答頂いたデータは施策検討に当たり活用いたします。個々の調査票の結果やご回答を公表することはありません。

■ご回答方法

- 以下のアンケートホームページより、WEB フォームにて**令和 5 年 2 月 24 日（金）17 時まで**にご回答ください
URL : <https://sustainable-logistics.go.jp/questionnaire>
- 回答の方法や用語の定義、よくあるご質問を「回答の手引き」および「よくあるご質問」としてアンケートホームページに掲載しています。ご覧いただいたうえでご回答ください。
- ご回答のための所要時間は約 30 分です。回答が難しい質問については回答を省略して頂き、可能な範囲でご回答ください。また、正確な数値の回答が難しいものは概数でご回答ください。
- WEB フォームでのご回答が困難な事業者におかれましては、Excel フォームに記入し、E メールで送信頂くことでご回答が可能です。詳しくはアンケートホームページをご覧ください。
- もしアンケートホームページが閲覧できない場合、下記に記載しておりますお問い合わせ先までお申し出ください。

■お問い合わせ先

本アンケート調査は、経済産業省の委託（※）により KPMG コンサルティング株式会社が実施しております。

お問い合わせは、アンケートホームページ内の問い合わせフォーム、または E メールにて下記宛先までお願いします。

<本アンケートの調査実施機関・お問い合わせ先>

KPMG コンサルティング株式会社 アンケート事務局

E メール : JP-FMKC-info-sustainable-logistics@jp.kpmg.com

（※）経済産業省令和 4 年度産業経済研究委託事業（「物流の 2 0 2 4 年問題」等に対応した物流効率化推進に関する調査研究）

1. 貴社の概要・属性等について伺います

設問番号	質問内容	回答選択肢
問1	貴社名をご記入ください。	
問2	貴社の法人番号をご記入ください。 ※法人番号は、以下のホームページから調べることができます。 「国税庁法人番号公表サイト」 https://www.houjin-bangou.nta.go.jp/ ※個人事業主等法人番号をお持ちでない場合は「999」を入力してください 貴社が本アンケートの依頼を受けた業界団体等の名前をご記入ください。	
問3	(例：一般社団法人〇〇) ※本アンケートは、業界団体等を経由して事業者様にご依頼しております。	
問4	貴社の業種を以下の選択肢からご回答ください。 ※複数に該当する場合、もっとも当てはまる選択肢をお選びください。 ※選択肢は「日本標準産業分類」に準じて分けております。詳細は以下ホームページをご確認ください 「日本標準産業分類（平成25年10月改定）」。 https://www.soumu.go.jp/toukei_toukatsu/index/seido/sangyo/02toukatsu01_03000023.html	1. 農業，林業 2. 漁業 3. 鉱業，採石業，砂利採取業 4. 建設業 5. 製造業 6. 電気・ガス・熱供給・水道業 7. 情報通信業 8. 運輸業，郵便業 9. 卸売業 10. 小売業 11. 金融業，保険業 12. 不動産業，物品賃貸業 13. 学術研究，専門・技術サービス業 14. 宿泊業，飲食サービス業 15. 生活関連サービス業，娯楽業 16. 教育，学習支援業 17. 医療，福祉 18. 複合サービス事業 19. サービス業（他に分類されないもの） 20. 公務（他に分類されるものを除く） 21. 分類不能の産業
問5	貴社が出入荷する貨物の品目を以下の選択肢からご回答ください。 ※複数に該当する場合、最も主要な品目をお選びください。	1. 農水産品 2. 林産品 3. 鉱産品 4. 化学工業品 5. 軽工業品 6. 雑工業品 7. 排出物 8. 特殊品
問6	通信販売など、貴社から直接個人向け（BtoC）に出荷を行っていますか。	1. 行っている 2. 行っていない
問7	貴社の売上高を以下の選択肢からご回答ください。 ※貴社単体の数字でお答えください（子会社、関係会社等は含まない数字をご回答ください）。	1. 3,000万円未満 2. 3,000万円以上、1億円未満 3. 1億円以上、3億円未満 4. 3億円以上、10億円未満 5. 10億円以上、100億円未満 6. 100億円以上
問8	貴社の資本金額を以下の選択肢からご回答ください。 ※貴社単体の数字でお答えください（子会社、関係会社等は含まない数字をご回答ください）。	1. 1,000万円未満 2. 1,000万円以上、3,000万円未満 3. 3,000万円以上、1億円未満 4. 1億円以上、3億円未満 5. 3億円以上
問9	貴社の従業員数を以下の選択肢からご回答ください。 ※貴社単体の数字でお答えください（子会社、関係会社等は含まない数字をご回答ください）。 ※従業員数には、正社員の他、パート・アルバイトなどを含みます。	1. 1人以上、4人以下 2. 5人以上、9人以下 3. 10人以上、19人以下 4. 20人以上、29人以下 5. 30人以上、49人以下 6. 50人以上、99人以下 7. 100人以上、199人以下 8. 200人以上、299人以下 9. 300人以上
問10	貴社の株式市場への上場有無を以下の選択肢からご回答ください。	1. 上場 2. 非上場
問11	現在、輸送事業者における多重下請けの発生が課題となっています。 貴社における輸送業務に関する質問です。	
問11-1	貴社では、自社の輸送業務の委託において、実際に輸送を行っている事業者（実運送事業者）を把握していますか。	1. 把握している 2. 一部把握している 3. 把握していない 4. 輸送業務の委託をしていない
問11-2	問11-1に「1」、「2」または「3」と回答された方に伺います。把握できている、または把握できていない理由をご記入ください。	
問12	取引先が手配した車両など、自社が輸送業務を委託していない車両での貨物の入出荷に関する質問です。	
問12-1	貴社では、自社の拠点に入出荷する車両のうち、取引先が手配した車両について、取引先と輸送事業者間の契約で定められた作業内容（荷積み・荷降ろし・附帯作業等）を把握していますか。	1. 把握している 2. 一部把握している 3. 把握していない 4. 取引先が手配した車両による入出荷はない
問12-2	問12-1に「1」、「2」または「3」と回答された方に伺います。把握できている、または把握できていない理由をご記入ください。	
問13	現在、荷待ち時間削減のため、入出荷車両の着時間を予約・管理するシステム「パース予約システム」の導入が進んでいます。 貴社の入出荷拠点にはパース予約システムが導入されていますか？以下の選択肢からご回答ください。	1. 全ての拠点に導入されている 2. 一部の拠点に導入されている 3. 導入されていない

「入荷」と「出荷」の両方を行っている方

「入荷」のみを行っている方

「出荷」のみを行っている方（下にも続きます）

2. 入荷業務について伺います

設問番号	質問内容	回答選択肢
問14	貴社に入荷する貨物の年間の輸送重量（単位：トン）に関する質問です。 ※輸送重量とは、入荷または出荷する貨物の実重量です	
問14-1	貴社に入荷する貨物の年間の輸送重量（単位：トン）を集計可能なデータとして把握していますか？ 以下の選択肢からご回答ください。	1. すべて把握している 2. 一部把握している 3. 把握していない
問14-2	問14-1に「1」または「2」と回答された方に伺います。 （「2」を回答された方は把握している分についてご回答ください。） 前項の情報を把握できている理由は何でしょうか。以下の選択肢からご回答ください。	1. 入荷時に自社が記録しているため 2. 入荷時に取引先（業務委託先等）が記録した情報が提供されているため 3. 必要な情報が、受発注実績などのデータとして存在するため 4. その他（自由記述）
問14-3	問14-1に「1」または「2」と回答された方に伺います。 （「2」を回答された方は把握している分についてご回答ください。） 貴社に入荷する貨物の年間の輸送重量（単位：トン）をご回答ください。	
問14-4	問14-3に「2」または「3」と回答された方に伺います。 （「2」を回答された方は把握できていない分についてご回答ください。） 現在集計可能なデータとして把握できていない前項の情報を、今後把握することは可能ですか。以下の 選択肢からご回答ください。	1. すべて把握が可能 2. 一部把握が可能 3. 全く把握できない
問14-5	問14-4に「2」または「3」と回答された方に伺います。 （「2」を回答された方は把握できていない分についてご回答ください。） 前項の情報を集計可能なデータとして把握することが困難な理由は何でしょうか。以下の選択肢からご 回答ください。	1. 自社ではデータが取得できず、取引先（業務委託先等）にはデータがあるが提供されない 2. 自社及び取引先（業務委託先等）でデータが取得できない 3. その他（自由記述）
問15	貴社に入荷する貨物の年間の輸送距離（単位：キロメートル）に関する質問です。 ※輸送距離とは、入荷または出荷する貨物の、輸送する拠点間の距離です	
問15-1	貴社に入荷する貨物の年間の輸送距離（単位：キロメートル）を集計可能なデータとして把握して いますか？以下の選択肢からご回答ください。	1. すべて把握している 2. 一部把握している 3. 把握していない
問15-2	問15-1に「1」または「2」と回答された方に伺います。 （「2」を回答された方は把握している分についてご回答ください。） 前項の情報を把握できている理由は何でしょうか。以下の選択肢からご回答ください。	1. 入荷時に自社が記録しているため 2. 入荷時に取引先（業務委託先等）が記録した情報が提供されているため 3. 必要な情報が、受発注実績などのデータとして存在するため 4. その他（自由記述）
問15-3	問15-1に「1」または「2」と回答された方に伺います。 （「2」を回答された方は把握している分についてご回答ください。） 貴社に入荷する貨物の年間の輸送距離（単位：キロメートル）をご回答ください。	
問15-4	問15-3に「2」または「3」と回答された方に伺います。 （「2」を回答された方は把握できていない分についてご回答ください。） 現在集計可能なデータとして把握できていない前項の情報を、今後把握することは可能ですか。以下の 選択肢からご回答ください。	1. すべて把握が可能 2. 一部把握が可能 3. 全く把握できない
問15-5	問15-4に「2」または「3」と回答された方に伺います。 （「2」を回答された方は把握できていない分についてご回答ください。） 前項の情報を集計可能なデータとして把握することが困難な理由は何でしょうか。以下の選択肢からご 回答ください。	1. 自社ではデータが取得できず、取引先（業務委託先等）にはデータがあるが提供されない 2. 自社及び取引先（業務委託先等）でデータが取得できない 3. その他（自由記述）
問16	貴社に入荷する貨物の年間の輸送トンキロに関する質問です。 ※輸送トンキロとは、輸送1回ごとの、輸送重量（単位：トン）に、輸送距離（単位：キロメートル） を掛け合わせた数値です	
問16-1	貴社に入荷する貨物の年間の輸送トンキロを集計可能なデータとして把握していますか？以下の選択 肢からご回答ください。	1. すべて把握している 2. 一部把握している 3. 把握していない
問16-2	問16-1に「1」または「2」と回答された方に伺います。 （「2」を回答された方は把握している分についてご回答ください。） 前項の情報を把握できている理由は何でしょうか。以下の選択肢からご回答ください。	1. 入荷時に自社が記録しているため 2. 入荷時に取引先（業務委託先等）が記録した情報が提供されているため 3. 必要な情報が、受発注実績などのデータとして存在するため 4. その他（自由記述）
問16-3	問16-1に「1」または「2」と回答された方に伺います。 （「2」を回答された方は把握している分についてご回答ください。） 貴社に入荷する貨物の年間の輸送トンキロをご回答ください。	
問16-4	問16-3に「2」または「3」と回答された方に伺います。 （「2」を回答された方は把握できていない分についてご回答ください。） 現在集計可能なデータとして把握できていない前項の情報を、今後把握することは可能ですか。以下の 選択肢からご回答ください。	1. すべて把握が可能 2. 一部把握が可能 3. 全く把握できない
問16-5	問16-4に「2」または「3」と回答された方に伺います。 （「2」を回答された方は把握できていない分についてご回答ください。） 前項の情報を集計可能なデータとして把握することが困難な理由は何でしょうか。以下の選択肢からご 回答ください。	1. 自社ではデータが取得できず、取引先（業務委託先等）にはデータがあるが提供されない 2. 自社及び取引先（業務委託先等）でデータが取得できない 3. その他（自由記述）
問17	貴社に入荷する貨物の年間の入荷回数（単位：回）に関する質問です。 ※入荷回数とは、貨物を輸送事業者から受け取った回数です	
問17-1	貴社に入荷する貨物の年間の入荷回数を集計可能なデータとして把握していますか？以下の選択 肢からご回答ください。	1. すべて把握している 2. 一部把握している 3. 把握していない
問17-2	問17-1に「1」または「2」と回答された方に伺います。 （「2」を回答された方は把握している分についてご回答ください。） 前項の情報を把握できている理由は何でしょうか。以下の選択肢からご回答ください。	1. 入荷時に自社が記録しているため 2. 入荷時に取引先（業務委託先等）が記録した情報が提供されているため 3. 必要な情報が、受発注実績などのデータとして存在するため 4. その他（自由記述）
問17-3	問17-1に「1」または「2」と回答された方に伺います。 （「2」を回答された方は把握している分についてご回答ください。） 貴社に入荷する貨物の年間の入荷回数をご回答ください。	
問17-4	問17-3に「2」または「3」と回答された方に伺います。 （「2」を回答された方は把握できていない分についてご回答ください。） 現在集計可能なデータとして把握できていない前項の情報を、今後把握することは可能ですか。以下の 選択肢からご回答ください。	1. すべて把握が可能 2. 一部把握が可能 3. 全く把握できない
問17-5	問17-4に「2」または「3」と回答された方に伺います。 （「2」を回答された方は把握できていない分についてご回答ください。） 前項の情報を集計可能なデータとして把握することが困難な理由は何でしょうか。以下の選択肢からご 回答ください。	1. 自社ではデータが取得できず、取引先（業務委託先等）にはデータがあるが提供されない 2. 自社及び取引先（業務委託先等）でデータが取得できない 3. その他（自由記述）

問 1 8	貴社に入荷する貨物の年間の輸送時間（単位：時間）に関する質問です。 ※輸送時間とは、貨物が出荷拠点を出てから入荷拠点に到着するまでのおよその所要時間です	
問 1 8 - 1	貴社に入荷する貨物の年間の輸送時間を集計可能なデータとして把握していますか？以下の選択肢からご回答ください。	1. すべて把握している 2. 一部把握している 3. 把握していない
問 1 8 - 2	問 1 8 - 1 に「1」または「2」と回答された方に伺います。 （「2」を回答された方は把握している分についてご回答ください。） 前項の情報を把握できている理由は何でしょうか。以下の選択肢からご回答ください。	1. 入荷時に自社が記録しているため 2. 入荷時に取引先（業務委託先等）が記録した情報が提供されているため 3. 必要な情報が、受発注実績などのデータとして存在するため 4. その他（自由記述）
問 1 8 - 3	問 1 8 - 1 に「1」または「2」と回答された方に伺います。 （「2」を回答された方は把握している分についてご回答ください。） 貴社に入荷する貨物の年間の輸送時間をご回答ください。	
問 1 8 - 4	問 1 8 - 1 に「2」または「3」と回答された方に伺います。 （「2」を回答された方は把握できていない分についてご回答ください。） 現在集計可能なデータとして把握できていない前項の情報を、今後把握することは可能ですか。以下の選択肢からご回答ください。	1. すべて把握が可能 2. 一部把握が可能 3. 全く把握できない
問 1 8 - 5	問 1 8 - 4 に「2」または「3」と回答された方に伺います。 （「2」を回答された方は把握できていない分についてご回答ください。） 前項の情報を集計可能なデータとして把握することが困難な理由は何でしょうか。以下の選択肢からご回答ください。	1. 自社ではデータが取得できず、取引先（業務委託先等）にはデータがあるが提供されない 2. 自社及び取引先（業務委託先等）でデータが取得できない 3. その他（自由記述）
問 1 9	貴社に入荷する貨物の年間の荷待ち時間（単位：時間）に関する質問です。 ※荷待ち時間とは、入荷のためにトラックが入荷拠点に入った時から、荷役作業（荷降ろし）の開始までの時間です	
問 1 9 - 1	貴社に入荷する貨物の年間の荷待ち時間を集計可能なデータとして把握していますか？以下の選択肢からご回答ください。	1. すべて把握している 2. 一部把握している 3. 把握していない
問 1 9 - 2	問 1 9 - 1 に「1」または「2」と回答された方に伺います。 （「2」を回答された方は把握している分についてご回答ください。） 前項の情報を把握できている理由は何でしょうか。以下の選択肢からご回答ください。	1. 入荷時に自社が記録しているため 2. 入荷時に取引先（業務委託先等）が記録した情報が提供されているため 3. 必要な情報が、受発注実績などのデータとして存在するため 4. その他（自由記述）
問 1 9 - 3	問 1 9 - 1 に「1」または「2」と回答された方に伺います。 （「2」を回答された方は把握している分についてご回答ください。） 貴社に入荷する貨物の年間の荷待ち時間をご回答ください。	
問 1 9 - 4	問 1 9 - 1 に「2」または「3」と回答された方に伺います。 （「2」を回答された方は把握できていない分についてご回答ください。） 現在集計可能なデータとして把握できていない前項の情報を、今後把握することは可能ですか。以下の選択肢からご回答ください。	1. すべて把握が可能 2. 一部把握が可能 3. 全く把握できない
問 1 9 - 5	問 1 9 - 4 に「2」または「3」と回答された方に伺います。 （「2」を回答された方は把握できていない分についてご回答ください。） 前項の情報を集計可能なデータとして把握することが困難な理由は何でしょうか。以下の選択肢からご回答ください。	1. 自社ではデータが取得できず、取引先（業務委託先等）にはデータがあるが提供されない 2. 自社及び取引先（業務委託先等）でデータが取得できない 3. その他（自由記述）
問 2 0	貴社に入荷する貨物の年間の荷役・附帯作業時間（単位：時間）に関する質問です。 ※荷役時間とは、荷降ろし作業に要する時間です ※附帯作業とは、貨物の荷造り、仕分、保管、検収及び検品など、トラックドライバーが運転、荷積み・荷降ろし以外で実施している作業を指します	
問 2 0 - 1	貴社に入荷する貨物の年間の荷役時間を集計可能なデータとして把握していますか？以下の選択肢からご回答ください。	1. すべて把握している 2. 一部把握している 3. 把握していない
問 2 0 - 2	問 2 0 - 1 に「1」または「2」と回答された方に伺います。 （「2」を回答された方は把握している分についてご回答ください。） 前項の情報を把握できている理由は何でしょうか。以下の選択肢からご回答ください。	1. 入荷時に自社が記録しているため 2. 入荷時に取引先（業務委託先等）が記録した情報が提供されているため 3. 必要な情報が、受発注実績などのデータとして存在するため 4. その他（自由記述）
問 2 0 - 3	問 2 0 - 1 に「1」または「2」と回答された方に伺います。 （「2」を回答された方は把握している分についてご回答ください。） 貴社に入荷する貨物の年間の荷役・附帯作業時間をご回答ください。	
問 2 0 - 4	問 2 0 - 1 に「2」または「3」と回答された方に伺います。 （「2」を回答された方は把握できていない分についてご回答ください。） 現在集計可能なデータとして把握できていない前項の情報を、今後把握することは可能ですか。以下の選択肢からご回答ください。	1. すべて把握が可能 2. 一部把握が可能 3. 全く把握できない
問 2 0 - 5	問 2 0 - 4 に「2」または「3」と回答された方に伺います。 （「2」を回答された方は把握できていない分についてご回答ください。） 前項の情報を集計可能なデータとして把握することが困難な理由は何でしょうか。以下の選択肢からご回答ください。	1. 自社ではデータが取得できず、取引先（業務委託先等）にはデータがあるが提供されない 2. 自社及び取引先（業務委託先等）でデータが取得できない 3. その他（自由記述）

3. 出荷業務について伺います

設問番号	質問内容	回答選択肢
問2 1	貴社から出荷する貨物の年間の輸送重量（単位：トン）に関する質問です。 ※輸送重量とは、入荷または出荷する貨物の実重量です	
問2 1-1	貴社から出荷する貨物の年間の輸送重量（単位：トン）を集計可能なデータとして把握していますか？以下の選択肢からご回答ください。	1. すべて把握している 2. 一部把握している 3. 把握していない
問2 1-2	問2 1-1に「1」または「2」回答された方に伺います。 （「2」を回答された方は把握している分についてご回答ください。） 前項の情報を把握できている理由は何でしょうか。以下の選択肢からご回答ください。	1. 出荷時に自社が記録しているため 2. 出荷時に取引先（業務委託先等）が記録した情報が提供されているため 3. 必要な情報が、受発注実績などのデータとして存在するため 4. その他（自由記述）
問2 1-3	問2 1-1に「1」または「2」回答された方に伺います。 （「2」を回答された方は把握している分についてご回答ください。） 貴社から出荷する貨物の年間の重量（単位：トン）をご回答ください。	
問2 1-4	問2 1-1に「2」または「3」回答された方に伺います。 （「2」を回答された方は把握できていない分についてご回答ください。） 現在集計可能なデータとして把握できていない前項の情報を、今後把握することは可能ですか。以下の選択肢からご回答ください。	1. すべて把握が可能 2. 一部把握が可能 3. 全く把握できない
問2 1-5	問2 1-4に「2」または「3」回答された方に伺います。 （「2」を回答された方は把握できていない分についてご回答ください。） 前項の情報を集計可能なデータとして把握することが困難な理由は何でしょうか。以下の選択肢からご回答ください。	1. 自社ではデータが取得できず、取引先（業務委託先等）にはデータがあるが提供されない 2. 自社及び取引先（業務委託先等）でデータが取得できない 3. その他（自由記述）
問2 2	貴社から出荷する貨物の年間の輸送距離（単位：キロメートル）に関する質問です。 ※輸送距離とは、入荷または出荷する貨物の、輸送する拠点間の距離です	
問2 2-1	貴社から出荷する貨物の年間の輸送距離（単位：キロメートル）を集計可能なデータとして把握していますか？以下の選択肢からご回答ください。	1. すべて把握している 2. 一部把握している 3. 把握していない
問2 2-2	問2 2-1に「1」または「2」回答された方に伺います。 （「2」を回答された方は把握している分についてご回答ください。） 前項の情報を把握できている理由は何でしょうか。以下の選択肢からご回答ください。	1. 出荷時に自社が記録しているため 2. 出荷時に取引先（業務委託先等）が記録した情報が提供されているため 3. 必要な情報が、受発注実績などのデータとして存在するため 4. その他（自由記述）
問2 2-3	問2 2-1に「1」または「2」回答された方に伺います。 （「2」を回答された方は把握している分についてご回答ください。） 貴社から出荷する貨物の年間の輸送距離（単位：キロメートル）をご回答ください。	
問2 2-4	問2 2-1に「2」または「3」回答された方に伺います。 （「2」を回答された方は把握できていない分についてご回答ください。） 現在集計可能なデータとして把握できていない前項の情報を、今後把握することは可能ですか。以下の選択肢からご回答ください。	1. すべて把握が可能 2. 一部把握が可能 3. 全く把握できない
問2 2-5	問2 2-4に「2」または「3」回答された方に伺います。 （「2」を回答された方は把握できていない分についてご回答ください。） 前項の情報を集計可能なデータとして把握することが困難な理由は何でしょうか。以下の選択肢からご回答ください。	1. 自社ではデータが取得できず、取引先（業務委託先等）にはデータがあるが提供されない 2. 自社及び取引先（業務委託先等）でデータが取得できない 3. その他（自由記述）
問2 3	貴社から出荷する貨物の年間の輸送トンキロに関する質問です。 ※輸送トンキロとは、輸送1回ごとの、輸送重量（単位：トン）に、輸送距離（単位：キロメートル）を掛け合わせた数値です	
問2 3-1	貴社から出荷する貨物の年間の輸送トンキロを集計可能なデータとして把握していますか？以下の選択肢からご回答ください。	1. すべて把握している 2. 一部把握している 3. 把握していない
問2 3-2	問2 3-1に「1」または「2」回答された方に伺います。 （「2」を回答された方は把握している分についてご回答ください。） 前項の情報を把握できている理由は何でしょうか。以下の選択肢からご回答ください。	1. 出荷時に自社が記録しているため 2. 出荷時に取引先（業務委託先等）が記録した情報が提供されているため 3. 必要な情報が、受発注実績などのデータとして存在するため 4. その他（自由記述）
問2 3-3	問2 3-1に「1」または「2」回答された方に伺います。 （「2」を回答された方は把握している分についてご回答ください。） 貴社から出荷する貨物の年間の輸送トンキロをご回答ください。	
問2 3-4	問2 3-1に「2」または「3」回答された方に伺います。 （「2」を回答された方は把握できていない分についてご回答ください。） 現在集計可能なデータとして把握できていない前項の情報を、今後把握することは可能ですか。以下の選択肢からご回答ください。	1. すべて把握が可能 2. 一部把握が可能 3. 全く把握できない
問2 3-5	問2 3-4に「2」または「3」回答された方に伺います。 （「2」を回答された方は把握できていない分についてご回答ください。） 前項の情報を集計可能なデータとして把握することが困難な理由は何でしょうか。以下の選択肢からご回答ください。	1. 自社ではデータが取得できず、取引先（業務委託先等）にはデータがあるが提供されない 2. 自社及び取引先（業務委託先等）でデータが取得できない 3. その他（自由記述）
問2 4	貴社から出荷する貨物の年間の出荷回数（単位：回）に関する質問です。 ※出荷回数とは、貨物を輸送事業者に引き渡した回数です	
問2 4-1	貴社から出荷する貨物の年間の出荷回数を集計可能なデータとして把握していますか？以下の選択肢からご回答ください。	1. すべて把握している 2. 一部把握している 3. 把握していない
問2 4-2	問2 4-1に「1」または「2」回答された方に伺います。 （「2」を回答された方は把握している分についてご回答ください。） 前項の情報を把握できている理由は何でしょうか。以下の選択肢からご回答ください。	1. 出荷時に自社が記録しているため 2. 出荷時に取引先（業務委託先等）が記録した情報が提供されているため 3. 必要な情報が、受発注実績などのデータとして存在するため 4. その他（自由記述）
問2 4-3	問2 4-1に「1」または「2」回答された方に伺います。 （「2」を回答された方は把握している分についてご回答ください。） 貴社から出荷する貨物の年間の出荷回数をご回答ください。	
問2 4-4	問2 4-1に「2」または「3」回答された方に伺います。 （「2」を回答された方は把握できていない分についてご回答ください。） 現在集計可能なデータとして把握できていない前項の情報を、今後把握することは可能ですか。以下の選択肢からご回答ください。	1. すべて把握が可能 2. 一部把握が可能 3. 全く把握できない
問2 4-5	問2 4-4に「2」または「3」回答された方に伺います。 （「2」を回答された方は把握できていない分についてご回答ください。） 前項の情報を集計可能なデータとして把握することが困難な理由は何でしょうか。以下の選択肢からご回答ください。	1. 自社ではデータが取得できず、取引先（業務委託先等）にはデータがあるが提供されない 2. 自社及び取引先（業務委託先等）でデータが取得できない 3. その他（自由記述）

問 2 5	貴社から出荷する貨物の年間の輸送時間（単位：時間）に関する質問です。 ※輸送時間とは、貨物が出荷拠点を出てから入荷拠点に到着するまでのおよその所要時間です	
問 2 5 - 1	貴社から出荷する貨物の年間の輸送時間を集計可能なデータとして把握していますか？以下の選択肢からご回答ください。	1. すべて把握している 2. 一部把握している 3. 把握していない
問 2 5 - 2	問 2 5 - 1 に「1」または「2」と回答された方に伺います。 （「2」を回答された方は把握している分についてご回答ください。） 前項の情報を把握できている理由は何でしょうか。以下の選択肢からご回答ください。	1. 出荷時に自社が記録しているため 2. 出荷時に取引先（業務委託先等）が記録した情報が提供されているため 3. 必要な情報が、受発注実績などのデータとして存在するため 4. その他（自由記述）
問 2 5 - 3	問 2 5 - 1 に「1」または「2」と回答された方に伺います。 （「2」を回答された方は把握している分についてご回答ください。） 貴社から出荷する貨物の年間の輸送時間をご回答ください。	
問 2 5 - 4	問 2 5 - 1 に「2」または「3」と回答された方に伺います。 （「2」を回答された方は把握できていない分についてご回答ください。） 現在集計可能なデータとして把握できていない前項の情報を、今後把握することは可能ですか。以下の選択肢からご回答ください。	1. すべて把握が可能 2. 一部把握が可能 3. 全く把握できない
問 2 5 - 5	問 2 5 - 4 に「2」または「3」と回答された方に伺います。 （「2」を回答された方は把握できていない分についてご回答ください。） 前項の情報を集計可能なデータとして把握することが困難な理由は何でしょうか。以下の選択肢からご回答ください。	1. 自社ではデータが取得できず、取引先（業務委託先等）にはデータがあるが提供されない 2. 自社及び取引先（業務委託先等）でデータが取得できない 3. その他（自由記述）
問 2 6	貴社から出荷する貨物の年間の荷待ち時間（単位：時間）に関する質問です。 ※荷待ち時間とは、出荷のためにトラックが出荷拠点に入った時から、荷役作業（荷積み）の開始までの時間です	
問 2 6 - 1	貴社から出荷する貨物の年間の荷待ち時間を集計可能なデータとして把握していますか？以下の選択肢からご回答ください。	1. すべて把握している 2. 一部把握している 3. 把握していない
問 2 6 - 2	問 2 6 - 1 に「1」または「2」と回答された方に伺います。 （「2」を回答された方は把握している分についてご回答ください。） 前項の情報を把握できている理由は何でしょうか。以下の選択肢からご回答ください。	1. 出荷時に自社が記録しているため 2. 出荷時に取引先（業務委託先等）が記録した情報が提供されているため 3. 必要な情報が、受発注実績などのデータとして存在するため 4. その他（自由記述）
問 2 6 - 3	問 2 6 - 1 に「1」または「2」と回答された方に伺います。 （「2」を回答された方は把握している分についてご回答ください。） 貴社から出荷する貨物の年間の荷待ち時間をご回答ください。	
問 2 6 - 4	問 2 6 - 1 に「2」または「3」と回答された方に伺います。 （「2」を回答された方は把握できていない分についてご回答ください。） 現在集計可能なデータとして把握できていない前項の情報を、今後把握することは可能ですか。以下の選択肢からご回答ください。	1. すべて把握が可能 2. 一部把握が可能 3. 全く把握できない
問 2 6 - 5	問 2 6 - 4 に「2」または「3」と回答された方に伺います。 （「2」を回答された方は把握できていない分についてご回答ください。） 前項の情報を集計可能なデータとして把握することが困難な理由は何でしょうか。以下の選択肢からご回答ください。	1. 自社ではデータが取得できず、取引先（業務委託先等）にはデータがあるが提供されない 2. 自社及び取引先（業務委託先等）でデータが取得できない 3. その他（自由記述）
問 2 7	貴社から出荷する貨物の年間の荷役・附帯作業時間（単位：時間）に関する質問です。 ※荷役時間とは、荷積み作業に要する時間です ※附帯作業とは、貨物の荷造り、仕分、保管、検収及び検品など、トラックドライバーが運転、荷積み・荷降ろし以外で実施している作業を指します	
問 2 7 - 1	貴社から出荷する貨物の年間の荷役時間を集計可能なデータとして把握していますか？以下の選択肢からご回答ください。	1. すべて把握している 2. 一部把握している 3. 把握していない
問 2 7 - 2	問 2 7 - 1 に「1」または「2」と回答された方に伺います。 （「2」を回答された方は把握している分についてご回答ください。） 前項の情報を把握できている理由は何でしょうか。以下の選択肢からご回答ください。	1. 出荷時に自社が記録しているため 2. 出荷時に取引先（業務委託先等）が記録した情報が提供されているため 3. 必要な情報が、受発注実績などのデータとして存在するため 4. その他（自由記述）
問 2 7 - 3	問 2 7 - 1 に「1」または「2」と回答された方に伺います。 （「2」を回答された方は把握している分についてご回答ください。） 貴社から出荷する貨物の年間の荷役・附帯作業時間をご回答ください。	
問 2 7 - 4	問 2 7 - 1 に「2」または「3」と回答された方に伺います。 （「2」を回答された方は把握できていない分についてご回答ください。） 現在集計可能なデータとして把握できていない前項の情報を、今後把握することは可能ですか。以下の選択肢からご回答ください。	1. すべて把握が可能 2. 一部把握が可能 3. 全く把握できない
問 2 7 - 5	問 2 7 - 4 に「2」または「3」と回答された方に伺います。 （「2」を回答された方は把握できていない分についてご回答ください。） 前項の情報を集計可能なデータとして把握することが困難な理由は何でしょうか。以下の選択肢からご回答ください。	1. 自社ではデータが取得できず、取引先（業務委託先等）にはデータがあるが提供されない 2. 自社及び取引先（業務委託先等）でデータが取得できない 3. その他（自由記述）

質問は以上です。ご協力ありがとうございました。